

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	自動登録／基礎演習 2g (Preliminary Seminars 2g)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	イシグロ『クララとお日さま』におけるエンパシー		
担当者名 (Instructor)	中村 麻美(NAKAMURA ASAMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EAL2313	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

サイエンス(スペキュラティブ)フィクション小説を丹念に読むことで、カリキュラム・マップに示された「文学研究の基礎となる専門用語と分析技法」を使って「より高度な読解力」を培う。具体的には、テキストのより深い読解、テーマを設定したうえでの論点分析、ならびにテキストに基づいた論理的な議論・レポート作成を実践することで、文学批評の基礎を学ぶ。

Through reading sf novels, this course aims to foster and enhance the skills of close reading. It will introduce some important literary terms and effective methods for literary analysis as outlined in the curriculum map. Specifically, the students will be guided to analyse various themes and topics and to communicate ideas effectively in group discussion and academic essays.

授業の内容(Course Contents)

カズオ・イシグロの『わたしを離さないで』(2005)は(異色の)SF・ディストピア作品として広く読まれています。2021年に発表された『クララとお日さま』もアンドロイドを主人公としたSF作品ですが、『わたしを離さないで』で問われていたエンパシーと「人間性」の問題が引き続き前面化されているといえるでしょう。

この授業では、エンパシーが持つ自律的な個という主体観を乗り越え、主体と対象の境界性そのものを問う側面に注目したいと思います。テキストの精読を通し、主客を攪乱するポストヒューマン・エンパシーの可能性を探ります。

Kazuo Ishiguro's *Never Let Me Go* (2005) is widely read as an (unconventional) science fiction/dystopian novel. In 2021's *Klara and the Sun*, another sf narrative, Ishiguro tells the story of an android that is designed to provide emotional labour as an artificial friend. Like *Never Let Me Go*, *Klara and the Sun* foregrounds the theme of empathy and the question of what makes us human. This course focuses on empathy as a framework that goes beyond the idea of the autonomous, self-contained individual to question the boundary between subject and objects. Through close reading, students are invited to explore the possibility of a posthuman empathy that subverts the subject-object binary.

授業計画(Course Schedule)

1. 授業内容の説明、グループ分け
2. 作品講読 1
3. 作品講読 2
4. 作品講読 3
5. 作品講読 4
6. 作品講読 5
7. エンパシーについて考える
8. 作品講読 6
9. 作品講読 7
10. 作品講読 8
11. 作品講読 9
12. 作品講読 10
13. 最終レポートの準備
14. 最終レポート提出、まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業の前にテキストの該当部分を読み、分からない箇所(語彙・構文・話の流れなど)、ならびに重要と思ったポイントを記録しておくこと。発表とは別に、ペアやグループでの議論も適宜想定しているので、一人ひとりの念入りな準備が必要とされる。発表グループは、該当部分の要約、重要な文章や難しい部分の提示・解釈、鍵となっているテーマについての議論などをハンドアウトにまとめ、クラス全体に議論を促す。全員が各授業の最後にリアクションペーパーを提出する。最終レポートは授業で学んだことをベースにしなが、テキストを独自の視点から論じることが課題となる。

成績評価方法・基準(Evaluation)

発表時の準備状況(30%) / 議論への参加・リアクションペーパー(30%) / 最終レポート(Final Report)(40%)

欠席が3回を超えた時点で、単位修得は不可となる。遅刻、また授業態度の悪さが目立つ場合も大きな減点となるので注意してほしい。

テキスト(Textbooks)

1. Kazuo Ishiguro. 2022. *Klara and the Sun*. Faber & Faber (ISBN:978-0571364909)
2. カズオ・イシグロ、2021、『クララとお日さま』、早川書房 (ISBN:978-4152100061)

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)